

# 育成会 かわさき



知的障害者親の会 会報 No.178

発行責任者 川崎市育成会手をむすぶ親の会 会長 結城 眞知子  
〒213-0011 川崎市高津区久本 3-6-22 地域福祉施設「ちどり」1 階  
TEL : 044-812-2966 FAX : 044-813-1216 <http://web-k2.jp/ikuseikai-kawasaki/>

## 会長のあいさつ

今年度、「川崎市育成会手をむすぶ親の会」の会長となりました結城眞知子です。微力ではございますが、会の発展のために最善を尽くそうと思っておりますので、皆様のお力添えをよろしくお願いいたします。

さて、最近、知的障害者虐待のニュースを何度となく耳にしましたが、そのたびに、障害のある人の人権に対する認識の浅さに心が痛みました。当会は、「障害があってもなくても共に支えあい共に生きる社会」の実現を目指して活動しています。これを機に、新たに、



会長 結城 眞知子

親の会として障害のある人の虐待防止に真剣に取り組んでいかなければと思います。また、例年、高齢の親や若い世代の親の要望として掲げている、**障害者の高齢化・重度化と親亡き後を踏まえた福祉の充実**（第4次かわさきノーマライゼーションプランに掲載されている入所施設の早期建設・重度障害者対応のグループホームの増設）、**地域生活支援の充実**（生活支援サービス・短期入所事業所の増設）等の実現に向けても、取り組みを続けていきます。これらは、時間はかかっても必ず叶う願いだと信じています。また、会員一人ひとりのニーズに応えられる“親の会”でありたいとも思っておりますので、どうぞ、皆さまの声を当会に届けてください。

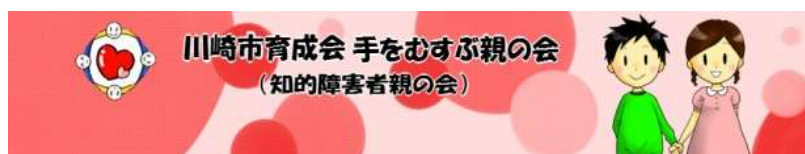
そして、今年度は、平成30年に開催される「手をつなぐ関東甲信越ブロック大会・川崎大会」に向けていよいよ始動するときとなりました。池谷前会長の思いを引き継ぎ、ぜひ、川崎大会を成功させたいと思っておりますので、ご協力をお願いいたします。

最後になりましたが、全力で当会を支えてくださった池谷前会長に、心より感謝申し上げます。



## ホームページ

「川崎市育成会手をむすぶ親の会」で、検索してください。



## 川崎市育成会手をむすぶ親の会第 3 回総会開催



6 月 1 日（月）地域福祉施設「ちどり」に於いて開催されました。

代議員制での開催は 2 回目となります。立候補された代議員はなく、各支部から選任された代議員と役員とで行いました。オブザーバーとして各支部長、各委員会委員長が参加しました。

出席者は代議員 33 名中、31 名出席、1 名書面表決です。

議長には、宮澤副会長が選出され、次の議事について審議をおこないました。

- 第 1 号議案 会則の改正について
- 第 2 号議案 平成 26 年度事業活動報告（案）
- 第 3 号議案 平成 26 年度決算報告（案）・会計監査報告
- 第 4 号議案 次期役員を選出（案）について
- 第 5 号議案 平成 27 年度事業活動計画（案）
- 第 6 号議案 平成 27 年度予算（案）

議案につきましては、賛成多数で、全て可決承認されました。詳細につきましては、支部代議員までお問い合わせください。（美和 とよみ）

## 会のさらなる活躍と発展を願いつつ（退任のあいさつ）

前会長 池谷 英子

今回、任期満了に伴い、川崎市育成会手をむすぶ親の会の会長を退かせていただきました。この 2 年間、私の力量不足にもかかわらず、皆様の温かいお力添えをもちまして、何とか努めさせていただくことが出来ました。ここに厚くお礼を申し上げます。

思い返せば、親の会活動に 20 年以上に渡って参加させていただきましたが、この歳月は、私にとりまして忙しくもまた充実した日々でした。この間、障害者福祉制度は、措置から契約へと、また、適用される法律も「障害者自立支援法」から「障害者総合支援法」へと変わりました。けれど、その内容は決して満足できるものではありません。加えて、知的障害のある人たちを取り巻く環境は、今後ますます激しさを増すことが懸念されます。そのような中であって、この会が果たす役割が大いに期待されていると思います。

川崎市育成会手をむすぶ親の会ならびに新会長の結城さんをはじめとする関係者の皆様の一層のご活躍・ご発展を、心からお祈り申し上げ、退任のご挨拶とさせていただきます。

## 平成 27 年度

### 川崎市育成会手をむすぶ親の会としての障害者施策要望について

今年度も障害者とその家族の安全と安心を確保できるように、川崎市に要望を提出します。抜粋ではありますが、その内容を報告いたします。

- (1) 特別支援学校卒業生在宅ゼロ施策の継続
- (2) 障害者の高齢化と家族の高齢化に向けた取組み
- (3) 地域で安心して暮らすことのできるバックアップ機能の充実
- (4) 障害者の所得保障
- (5) 法人成年後見制度の推進
- (6) 災害時の支援



（総会資料より）

## 平成 27 年度 川崎市育成会手をむすぶ親の会 役員紹介



前列左から 副会長 宮澤 明  
 会長 結城 眞知子  
 副会長 美和 とよみ  
 後列左から 会計補佐 梅田 順子  
 会計 山田 勝子  
 相談役 池谷 英子  
 書記 吉野 明美  
 どうぞ、よろしくお願ひいたします。

## 平成 27 年度 川崎市育成会手をむすぶ親の会 支部代表者の紹介

支部名	氏名	住所	電話番号
中央支部	飯塚 弘子	川崎区京町	3 3 3 - 5 8 4 0
大師支部	近藤 節子	川崎区川中島	2 8 8 - 5 0 2 3
田島支部	中村 恵美子	川崎区浅田	3 3 3 - 9 9 2 9
幸 支部	角田 三津子	幸 区下平間	5 2 2 - 3 1 2 8
中原支部	吉野 明美	中原区市ノ坪	4 3 3 - 7 3 0 3
高津支部	太田 理佐	高津区新作	8 7 7 - 2 1 3 4
宮前支部	梅田 順子	宮前区初山	9 7 5 - 7 0 7 4
多摩支部	神田 明子	多摩区长尾	9 3 4 - 6 4 2 8
麻生支部	黒瀬 晶子	麻生区片平	9 8 6 - 9 8 6 9
田島支援学校支部	藤橋 智美	幸 区古市場	5 1 1 - 4 3 0 8
中央支援学校支部	宮脇 真理子	多摩区登戸	9 3 5 - 3 5 6 3

## 平成 27 年度 川崎市育成会手をむすぶ親の会 委員紹介

	運営 委員会	余暇活動 委員会	研修事業推進 委員会	広報 委員会	権利擁護 委員会
中央支部	飯塚	飯塚	伊東		阿部
大師支部	近藤	近藤	近藤・小西		山入端
田島支部	中村(恵)	安達・山本	中村(恵)	安達	
幸支部	角田	角田	高井・加賀見	高山・仁尾	仁尾
中原支部	吉野	吉野	菅井	吉野	西澤
高津支部	太田	山田	太田	三浦	三浦・森
宮前支部	梅田	岩見	梅田	梅田	梅田
多摩支部	神田		神田	神田	中村(多)
麻生支部	黒瀬	影山	黒瀬・磯	篠原	篠原
田島支援学校支部	藤橋				
中央支援学校支部	宮脇				

## 平成 27 年度川崎市心身障害児者福祉大会

6 月 27 日(土) 13 時より川崎市総合自治会館にて川崎市心身障害児者福祉大会が開催されました。「障害のある人もない人も共に生きる川崎の街に」を大会スローガンに、第 1 部は式典、第 2 部は尾上浩二氏をお招きして講演会がおこなわれました。

### 「大会宣言」

本大会のスローガン“障害のある人もない人も共に生きる川崎の街に”を実現するため、ここに集う方々とともに考え、より一層努力をしていくことを誓い、次の事項を決議する。

#### 1. 地域の中で安心・安全に暮らせる支援体制を構築すること

地域包括ケアシステム推進ビジョンの基本理念の「誰もが住み慣れた地域や自らが望む場で安心して暮らし続けることができる地域の実現」を踏まえて策定した「第 4 次かわさきノーマライゼーションプラン」のライフステージに応じた支援体制、中でも生活地域で使える短期入所の拡充、寄り添う相談ができる体制そして親亡き後も安心して暮らせる施策の充実とともに、障害特性を理解し、支援できる人材の育成を望みます。

#### 2. 「顔の見えるご近所」となるよう、障害特性の理解への啓発を広く図ること

障害者基本法の改正、障害者虐待防止法と障害者差別解消法の制定を経て、「すべての障害者によるあらゆる人権及び基本的自由の安全かつ平等な享有を促進し、保護し、及び確保すること並びに障害者の固有の尊厳の尊重を促進することを目的」とする障害者権利条約が発効となっています。

また、障害者差別解消法の施行に向けて、その推進に関する「基本方針」が閣議決定され、各省庁で合理的配慮を含む基本的考え方が示され、各業界・分野においても指針政策が進められています。

しかし、これらのことを広く市民の方々に知っていただかなくては、法の目的が生かされない。

親の会としても、障害特性を知っていただくことに積極的に力を注ぎますので、より一層の啓発活動の推進を望みます。

平成 27 年 6 月 27 日

平成 27 年度川崎市心身障害児者福祉大会実行委員会

「平成 27 年度川崎市心身障害児者福祉大会」において、石橋吉章実行委員長から大会宣言がありました。

## 副市長祝辞

副市長 菊地 義雄



本日は、平成 27 年度川崎市心身障害児者福祉大会が、大勢の皆様のご参加のもと盛会に開催されますことを心からお喜び申し上げます。主催者である「川崎市肢体不自由児者父母の会連合会」、「川崎市育成会手をむすぶ親の会」、「川崎市自閉症児者親の会」の 3 つの親の会におかれましては、実行委員会として長きにわたりこの福祉大会を主催され、また障害児者の社会参加の促進をはじめ、障害の理解を深めるための啓発活動等にご尽力いただき、川崎市の障害福祉行政に

多大なご協力をいただきまして、心から感謝と敬意を申し上げます。

さて、本市におきましては、本年 4 月に「障害のある人もない人も、お互いを尊重しながら共に支えあう、自立と共生の地域社会の実現」を基本理念とした「第 4 次かわさきノーモライゼーションプラン」を策定したところです。

プランでは、障害者の増加や高齢化・多様化、親なき後を見据えた地域生活の継続といった課題、また来年 4 月に施行が予定されている「障害者差別解消法」を踏まえた、「一人一人のライフステージと障害特性に応じた総合的な支援体制の構築」をはじめ、「障害のある人もない人も支え合える心のバリアフリー都市川崎」を目指し、これから様々な計画に沿った事業を展開していきたいと思っています。

現在、国におきましては、主に高齢者施策として、団塊の世代が後期高齢者となる 2025 年を見据えた地域包括ケアシステム体制の構築を目指していますが、本市の場合は、高齢者だけでなく、乳幼児、お子さんから障害者までを踏まえたシステムの構築を目指しているところです。

障害行政におきましても、施設等のハード面については整備が進んでおり、今後はソフト面の充実が課題になると考えておりまして、乳幼児の子育て、虐待、ネグレクト等、市民の様々な生活課題に対応できる体制づくりが重要となりますが、一方では地域で活動している民生委員のなり手が年々減少の一途をたどり、制度や課題も複雑多様化しております。

このため、本市地域包括ケアシステムでは、来年 4 月から、研修や訓練を受けた職員が地域毎に担当を受け持ち、地域に出向き高齢者、障害者、子育て中の親、母子家庭、父子家庭の様々な課題を受け止めて、専門機関につなげる、またはその場で解決する体制を開始します。

この体制の実行にあたりましては、社会福祉協議会をはじめとして、皆様方 3 団体も含めた福祉関係団体のご支援が必要でございますので、今後ともご協力いただければと思います。

結びに、福祉大会のますますのご発展、また、今日ご参会の皆様のご多幸とご健勝を心からご祈念申し上げましてご挨拶とさせていただきます。

本日は、誠におめでとうございます。

## 福祉大会を終えて

「川崎市心身障害児者福祉大会」が例年通り総合自治会館で開催されました。小雨模様でしたが、親子で来てくださる会員の方もいらして、「我が子たちに、明るい未来が開けますように。」と、願わずにはいられない気持ちになりました。

川崎市副市長をはじめ大勢の皆様にご臨席賜り、感謝いたします。 (梅田 順子)

## 平成 27 年度 川崎市心身障害児福祉大会

### 第二部 講演会

『障害者差別解消法の基本方針を読み解く』というテーマで、尾上浩二さん（DPI 日本会議 副議長）を迎え、講演会がありました。「社会モデル」という概念から、社会的障壁をとりのぞく「合理的配慮」について説明されましたが、社会全体として「合理的配慮」に取り組むには、紛争解決の仕組みを差別解消支援地域協議会と条例との組み合わせで作ったほうがよいのかなど、思いました。来年 2 月提出期限の障害者権利条約政府報告とモニタリングまでの各地の動きが気になるところです。



（仁尾 智都子）

### 川崎市議会議員団との懇談会

副会長 宮澤 明



平成 28 年度予算要望に向けて、川崎市議団との懇談会が始まりました。民主みらいと共産党の懇談（公明党との様子は次回会報に掲載）では、各支部から、宝くじを当てるような競争率のショートステイ確保の現状を踏まえ、冠婚葬祭は無論、リフレッシュにも利用したいとの声を伝えました。また、高齢者施策と障害者施策を合わせた「地域包括ケアシステム」の推進や差別解消法を補完するための障害者条例の検討など、多岐にわたった要望が出されました。



### 第 37 回 ふれあい市場

5 月 15 日（金）、川崎信用金庫本店ロビーとふれあい広場で、恒例の「ふれあい市場」が市内 19 施設の参加で開催されました。

当日は、真夏のような暑い日でしたが、販売担当の方々は元気に声を出してお客さんに接していて、たくさんの方に見て、知って、買ってほしいという熱い思いを感じました。

「ふれあい市場」では、美味しいもの、かわいいもの、便利なもの、おしゃれなものなど、多彩な製品を販売しています。

次回は、10 月 14 日（水）です。ぜひ、いらしてください。

（高山 君子）



### ある会委員のつぶやき

先日、福祉大会に息子と一緒に出席しました。飽きるのではと気をもみましたが思いのほか静かに過ごせました。大会が終了したら、次は海水訓練と彼の頭の中はそのことで一杯のようです。大会当日、後片付けをしている皆さんにその話ばかりをしていました。海水浴はもちろんですが、母と離れてボランティアさんに見守られながらの大浴場で入浴をととても楽しみにしているのです。ここ数年天気に恵まれていますので、今年も晴れますように。

### 緑陰訓練のお知らせ

実施日：平成 27 年 10 月 3 日（土）

行 先：栃木那須お菓子の城&千本松牧場

詳しくは、配布されるチラシをご覧ください。



## 支部通信

### 川崎三支部バス旅行

田島支部 安達 ゆかり

5月9日（土）、恒例のバス旅行で、「千葉市原ぞうの国」に行きました。バスは時間通りに「ぞうの国」に到着。早速、園内のコンドル、ポニー、あらいぐまなどを見て歩きました。しばらくすると「ぞうさんショー」が始まり、ゆめ花ちゃんという象が上手に桜の木を描き、観客を驚かせました。他にも、象の行進や、人が象の鼻にぶら下がるなどのパフォーマンスが披露され、そのたびに、観客から大きな拍手が送られました。



勝浦へ移動して、三日月ホテルでおいしい昼食をいただいたあと、帰路の途中、君津「四季の蔵」に寄りました。ここでは、季節の野菜・くだもの・お花・お魚など、皆さん、たくさんのお土産を手にとっていました。

盛りだくさんのバス旅行で、笑顔の絶えない1日となりました。



### おしゃべり多摩

多摩支部 美和 とよみ



5月29日（金）おしゃべり多摩を参加者 13 名で行いました。今回は、全国障害者とともに歩む兄弟姉妹の会会長であり、社会福祉士、相談支援専門員として活躍されている、田部井恒雄さんに参加していただいて、障害のある人のライフサイクルについて、日頃の不安等、いろいろ質問させていただきました。

「将来を考える上で、大切なのは相談支援センターとの関わり方で、就労している場合はどうすればいいのか。」や、「本人が家を出たくない、ここで暮らしたいと言っているのだけれど」などなど。

子離れ親離れは難しいことですが、「それぞれが、それぞれのかたちで自立することが、家族として優しく接することが出来る」という言葉が心に残りました。

### 第15回多摩ふれあいまつりに参加して

6月21日（日）多摩区総合庁舎に於いて開催されました。

障害者とボランティアの団体が、活動内容を広く区民に知っていただき、バリアフリーの街の実現を目指して行われます。

毎年、多くの方の参加があります。障害のある方や、小さいお子さんのご家族の参加も年々増えてきました。



多摩支部は活動紹介の展示で参加しています。私たち親の会のことを、多くの方に知っていただく良い機会になると思っています。広報紙なども関心をもって読んでくれているようです。

前会長の池谷さんが第1回から実行委員として活躍されていますし、他にも数名の会員が参加しています。親の会の活動紹介と実行委員としての参加、両方でこのおまつりを盛り上げていきたいと思っています。

## 高津わいわい茶話会

高津支部 三浦ルイ子



6月8日(月)、福祉パルたかつで、茶話会を行いました。参加者は、10名でした。最近引越しをした人の話で始まり、子どもの様子や買い物の場所など、まずは近況報告で盛り上がりました。そのあと、家族で出かけた時に子どもが一人離れて待っていると、警備員に声をかけられパニックになったことや日々の生活の中で、子どもがやさしく手を貸してくれるようになった話などがでて、障害を理解していただけない現状に悲しくなったり、子どもの成長に嬉しくなったりといった私達ならではの話題で再び盛り上がりました。

親子とも歳をとっていくので、これから先の心配など話はずきません。ランチをともにして、話のつづきは次回のお楽しみに。

## 学校支部年間行事

### 【中央支援校行事】

- 9月19日(土) 第4回きらめき祭(運動会)
- 11月21日(土) 中央支援まつり(バザー)
- 1月30日(土) 第4回さくら祭(学習発表会及び作品展)
- 3月15日(火) 卒業式
- 3月25日(金) 修了式



### 【田島支援学校行事】

- 10月24日(土) 小学部中学部 学習発表会
- 11月 7日(土) 高等部学習発表会
- 1月23日(土) 作品展・バザー
- 3月14日(月) 高等部 卒業式
- 3月17日(木) 小学部中学部 卒業式
- 3月25日(金) 修了式・離任式



賛助会費、ご寄附誠にありがとうございました

(順不同・敬称略)

滝本 美津江	高津区久末	5,000円	近藤 泰光	川崎区川中島	5,000円
鈴木 妙子	中原区市ノ坪	3,000円	関 公子	中原区上小田中	5,000円
池田 信哉	中原区西加瀬	3,000円	匿名		10,000円
石塚 直美	中原区新丸子	5,000円	石塚 千恵子	高津区蟹ヶ谷	5,000円
結城 淳	川崎区藤崎	20,000円	藤屋 貞雄	多摩区长尾	10,000円
市田 榮重	多摩区菅城下	5,000円	池谷 英子	多摩区枡形	5,000円
井上 輝代	多摩区登戸	2,000円	菅野 孝信	多摩区堰	1,000円
見上 健	多摩区中野島	1,000円	高橋 柳太郎	多摩区登戸	1,000円
熊谷 芳子	多摩区宿河原	1,000円	堀江 宮子	多摩区长尾	1,000円
新澤 貞雄	川崎区鋼管通	10,000円	川村 ふじ江	幸区南加瀬	3,000円
宮崎 しな	中原区北谷町	3,000円	小川 信子	宮前区野川	3,000円
岩本 サキ子	高津区子母口	3,000円	仁尾 浩史	幸区小倉	5,000円
下山 タツ	幸区小倉	3,000円	藤田 エツ子	幸区南加瀬	4,000円
高井 美恵子	幸区南加瀬	30,000円	角田 政行	幸区下平間	20,000円

\*1,000円以上の方を記載しています。



## 川崎スポーツの会（私たちの広場）

私たちの広場 支援者チーフ 大橋 和之

6月14日（日）川崎市立中央支援学校の体育館でスポーツ大会を行いました。参加者は支援者、コーチを含め11名でした。

今回はバドミントンとティーボールを行いました。初めての試みとしてバドミントンのコーチをお呼びして指導を行っていただきました。いつもはバドミントンを行っても、ラケットにシャトルが当たらないという状況でしたが、コーチに基礎から指導していただくことで少しずつ様になっていくのを見て取れました。



やはり皆さんも当たるようになれば嬉しいようで、体育館内に活気が満ち溢れていました。スポーツの楽しみというのは、ただルール通りに身体を動かしていれば味わえるというものではありませんので、コーチの方に適切な指導を受けることで上手になって、更に上手になろうという意志が生まれることで良いサイクルが生まれるということを改めて教えていただきました。

### 今後の予定

- 8月 9日（日） 第4回実行委員会
- 9月13日（日） 日帰りバス研修会
- 10月11日（日） 第5回実行委員会
- 11月 8日（日） 勉強会（研修会）
- 12月13日（日） 第6回実行委員会
- 1月10日（日） 第7回実行委員会
- 2月14日（日） 料理教室／てくのかわさき調理実習室（使用予定）
- 3月13日（日） 第8回実行委員会



私たちの広場は川崎市内の本人の会です。

私たちの広場とは、知的障害のある本人が話し合いながら、友だちをつくり、みんなと協力して勉強、スポーツ、新聞づくりなどをする会です。毎月第2日曜日に地域福祉施設「ちどり」10：00～12：00で開催しています。見学は自由です。

お問合せ、参加申込みは、ともかわさき事務局分室 電話 044-812-2966 までお願いします。

## 知的障害児者と自閉症児者のための 総合補償制度 生活サポート総合補償制度

※14年10月1日現在の内容です。

AIUの普通傷害保険 『生活サポート総合補償制度』のご案内

AIU損害保険株式会社 知的障害児者と自閉症児者生活サポート協会

<b>被保険者</b> （補償の対象者） 知的障害児者または自閉症児者がご加入いただけます。	<b>補償期間</b> （保険のご契約期間） 毎年4月1日から1年間	<b>年間償金</b> （補償限度額が自費で1万円） 17,000円（保険料 14,810円）
---	---------------------------------------	--

このご案内は保険の種類をご説明したものです。詳細は取扱代理店にお問合せいただくか、専用のパンフレットをご確認ください。

### 保険のお問い合わせはこちら

**取扱代理店**  
株式会社ジェイアイシー  
〒190-0003  
東京都昭島市西原3-2-11東武東上線昭島駅西口徒歩3分  
TEL:0120-213-119 受付時間 土・日・祝日 午後半休（午後3時00分～17時）  
http://www.jaic.co.jp

**取扱代理店**  
AIU損害保険株式会社 東京第二支店  
〒163-0814  
東京都港区西麻布2-4-1 東麻布ビル4階  
TEL:03-4694-9110 受付時間 土・日・祝日 午後半休（午後3時00分～17時）  
http://www.aiu.co.jp

### ご加入のお問い合わせはこちら

神奈川県のお問合せ先は  
**やまゆり知的障害児者生活サポート協会**  
〒221-0844  
神奈川県横浜市神奈川区沢田4-2  
神奈川県社会福祉会館内  
TEL:045-314-7718

## 「あんしんノート」書き方講習会【報告】

権利擁護委員長 仁尾 智都子

5月25日(月)、「あんしんノート」書き方講習会を、地域福祉施設「ちどり」で開催しました。今回は、「全国障害者とともに歩む兄弟姉妹の会」の田部井会長をゲストに迎え、『障害のある人の親の想い、“きょうだい”の想い』というテーマで、座談会を行いました。田部井会長は、「障害のある本人への支援は整いつつありますが、障害のない兄弟姉妹への支援は、ここ50年、あまり変わっていません。」、思春期には、「障害のある兄弟姉妹の話をするとその場の雰囲気が変わってしまい孤独を感じることも・・・」、結婚は、課題となることも・・・」など、障害のある兄弟姉妹を持つ立場から率直な想いを語ってくださいました。



座談会の最後に、「障害のある子どもがいても、親が明るく元気に生活していれば、その姿を見た子ども(障害のある子もない子)は、安心します。」との言葉で、私達、親にエールを送っていただきました。

次回も、座談会開催の予定です。詳しくは、チラシをご覧ください。

【言葉の説明】“きょうだい”・・・障害のある兄弟姉妹を持つ障害のない兄弟姉妹のこと

### 「見守りT A I」って何？

権利擁護委員 阿部 多賀子



6月23日(木)川崎市産業振興会館にて、「見守りT A I」勉強会が行われ、この活動をいち早く事業化した「一般社団法人神戸市手をつなぐ育成会」会長の後藤久美子さんからお話を伺いました。

「見守りT A I」とは、障害者と高齢となった親の二人家庭を地域で見守りたい、また当事者は安心して暮らすために見守られたい、そういう気持ちを組織化した活動です。(見守りT A I員になる

には、対応の仕方、守秘義務などの講座受講必須)

「見守りT A I」は、成年後見制度の身上監護で義務付けていない日常生活を見守るものですが、その見守りで、問題事項の発生(親の急病など)に素早く気づき、専門機関につなげたり、後見人に連絡をしたりすることができたそうです。

川崎でも「見守りT A I」のような組織ができ、今は私たちが見守り、高齢になってからは見守られるというサイクルができるといいなと思いました。

### 平成27年「障害者110番事業研修会」に参加して

副会長 宮澤 明

7月3日(金)、東京都障害者福祉会館で「中央障害者社会参加推進センター」主催の研修会があり、全国の育成会、行政担当者、各障害者団体の代表が参加しました。



110番活動の実態、問題点、障害者差別解消法の在り方、合理的配慮提供に関することなど、相談活動の事例、県、市における条例の運用状況などの報告があり、東俊裕弁護士の講演のあと、阿部一彦東北福祉大学教授の進行で意見交換会がありました。千葉県の就労生活支援センターの活動報告は大変に参考になり、県民ぐるみの「障害者条例制定」では、大きな啓発活動となり、二度目に議会採択されたことを思い出すと、今でも胸が熱くなると、話されておりました。差別解消法を生かすためにも対応要領など、条例制定の必要性を実感しました。

川崎市育成会手をむすぶ親の会活動報告  
 《平成 27 年 4 月 29 日～平成 27 年 7 月 21 日まで》

<各種会議、行事等>

5月 7日(金)	三役会議	地域福祉施設「ちどり」
12日(火)	第1回余暇活動委員会	地域福祉施設「ちどり」
18日(月)	第2回運営委員会	地域福祉施設「ちどり」
22日(金)	第1回広報委員会	地域福祉施設「ちどり」
25日(月)	あんしんノート書き方講習会	地域福祉施設「ちどり」
6月 1日(月)	平成27年度定時総会	地域福祉施設「ちどり」
4日(木)	心身障害児者福祉大会実行委員会	地域福祉施設「ちどり」
9日(火)	三役会議	地域福祉施設「ちどり」
11日(木)	第2回権利擁護委員会	地域福祉施設「ちどり」
15日(月)	第3回運営委員会	地域福祉施設「ちどり」
23日(火)	神戸育成会「見守りT A I」勉強会	川崎市産業振興会館
27日(土)	平成27年度心身障害児者福祉大会	総合自治会館
29～30日	挨拶廻り 新会長・副会長	
30日(火)	第2回余暇活動委員会	地域福祉施設「ちどり」
7月13日(月)	三役会議	地域福祉施設「ちどり」
14日(火)	民主みらい川崎市議団との意見交換会	市役所第2庁舎
16日(木)	日本共産党川崎市議団との懇談会	市役所第2庁舎
17日(金)	第3回権利擁護委員会	地域福祉施設「ちどり」
21日(火)	第4回運営委員会	地域福祉施設「ちどり」
21日(火)	第2回研修委員会	地域福祉施設「ちどり」

<対外行事>

4月29日(水)	療育ねっとわーく川崎サポートセンターお披露目会	同所
5月12日(火)	やまゆり知的障害児者生活サポート協会理事会	横浜
12日(火)	平成27年度第1回障害者団体部会	エポックなかはら
13日(水)	あやめ会平成27年度総会	エポックなかはら
15日(金)	かわしん・ふれあい市場	川崎信用金庫本店
26日(火)	(社福)ともかわさき評議員会	地域福祉施設「ちどり」
27日(水)	(社福)ともかわさき理事会	地域福祉施設「ちどり」
6月 2日(火)	平成27年度障害者団体リーダー研修	東京臨海広域防災公園
12日(金)	福祉有償運送協議会	ソリッドスクエア
24日(水)	2015年度全国手をつなぐ育成会連合会定時総会	東京八重洲
7月 3日(金)	平成27年「障害者110番事業研修会」	東京都障害者福祉会館
7月 5日(日)	平成27年度身体障害者福祉大会	多摩市民館大会議室

『手をつなぐ』購読について

全国手をつなぐ育成会連合会の機関誌『手をつなぐ』は、知的障害のある人の暮らしに役立つ情報が満載です。身近な問題から福祉施策の最新情報などを年間 3,600 円で毎月お届けします。購読のお申し込みは、各支部までご連絡ください。

よろしく願いいたします。



## 平成 27 年度障害者相談員（知的障害者）

障害者福祉に関する相談、助言等、次の相談員が各種関係機関等と連携しながら少しでも良い方法を考えていきます。

なんでも相談



区 分	氏 名	電 話 番 号
川 崎	飯塚 弘子	☎ 3 3 3 - 5 8 4 0
大 師	並木 隆	2 9 9 - 1 2 9 0
田 島	神保 俊子	☎ 3 3 3 - 5 7 7 1
幸	仁尾 智都子	5 3 3 - 7 4 6 0
中 原	吉野 明美	4 3 3 - 7 3 0 3
高 津	山田 勝子	8 1 1 - 9 2 2 1
宮 前	宮澤 明	9 3 3 - 4 0 1 3
多 摩	池谷 英子	9 3 4 - 1 9 4 1
麻 生	宮本 善夫	9 6 6 - 0 7 8 8
自閉症	明石 洋子	3 6 6 - 6 0 0 2
自閉症	増田 直子	9 5 5 - 4 0 3 0
自閉症	斎藤 悦子	2 9 9 - 2 8 8 7

注) 電話番号欄の無印は電話と FAX が同じ番号、☎は電話のみです。

### 編集後記

障害者を取り巻く沢山の制度がめまぐるしく変化する中、親子共の高齢化、社会からの孤立といった話を耳にすることも多くなってきました。そして、障害のある人の権利擁護や福祉など、生きていく上で大切な諸問題に直面したとき、不安でいっぱいになってしまう方も少なくないのではないかと思います。

当会では、多岐にわたった内容の勉強会を開催したり、行事を通して会員相互の交流を図ったり、広報紙・ホームページ等から情報提供をしたりしています。皆で、一緒に考え勉強していくためにも、素朴な疑問、質問、つぶやき等の声をこの広報紙にお寄せください。どうぞ、よろしく願いいたします。

広報委員 吉野 明美

### 【もくじ】

- P. 1 会長のあいさつ／ホームページ
- P. 2 第3回総会開催／退任のあいさつ／市への要望
- P. 3 役員の紹介／支部代表の紹介／委員の紹介
- P. 4 平成27年度川崎市心身障害児者福祉大会 「大会宣言」
- P. 5 副市長祝辞／福祉大会を終えて
- P. 6 福祉大会第二部講演会／川崎市議会議員団との懇談会／ふれあい市場  
／ある会員のつぶやき／緑陰訓練のお知らせ
- P. 7 支部通信～川崎三支部バス旅行／おしゃべり多摩／多摩ふれあいまつり
- P. 8 支部通信～高津わいわい茶話会／中央支援学校・田島支援学校／賛助会費
- P. 9 私たちの広場／やまゆり広告
- P. 10 あんしんノート書き方講習会／「見守り T A I」って何？  
／平成27年「障害者110番事業研修会」に参加して
- P. 11 活動報告／『手をつなぐ』購読について
- P. 12 平成27年度障害者相談員（知的障害者）／編集後記

